

中古文具で海外支援

下京で
報告会
起業ノウハウ伝授



カンボジアに中古文具を贈る事業を紹介するソーシャルベンチャー事例報告会（京都市下京区・キャンパスプラザ京都）

社会貢献度の高い事業を興すソーシャルベンチャーの事例報告会が十四日、京都市下京区のキャンパスプラザ京都で開かれた。オフィス用品販売会社のカスタネット（南区）が、中古文具をカンボジアに寄贈する事業のノウハウを報告した。

ソーシャルベンチャーは、社会問題の解決とビジネスの両立を目指す。報告会は、起業の参考にしようため、同社が中古文具の提供を参加条件に主催し、企業関係者ら約四十人が参加

した。

植木社長が、昨年三月から始めた活動を紹介。取引先の中古文具を回収し、ボランティア団体「国際開発救援財団」を通じてカンボジアの小学校に寄贈、さらに取引先から集めたコピー機の使

用済みトナーの売却益を

文具の送料に充て、新しいトナーの販売で収益を得る仕組みを説明した。

植木社長は「顧客とのパイプづくりで始めた小さなボランティアが大きく育った。活動を続け、現地にトイレ付きの学校を建てたい」と抱負を述べた。